

## 議事録（概要）

会 議 名	2020 年度第 1 回 市町村等公文書管理支援事業検討会議	記載日	2020 年 8 月 3 日（月）
		記載者	（公財）沖縄県文化振興会 公文書管理課
日 時	2020 年 7 月 28 日（木） 10:00～12:00		
場 所	沖縄県公文書館 会議室 他：テレビ会議		
議 題	<p>1. 2020 年度事業活動計画（案）の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告書について</li> <li>・個別相談について</li> <li>・公文書管理改善啓発活動について</li> </ul> <p>①出前講座</p> <p>②公文書管理改善啓発ポスター</p> <p>2. 報告書の構成（案）について</p> <p>3. その他</p>		
出 席 者	<p>外部有識者：小谷允志（出版文化社アーカイブ研究所長） 真栄城香代子（前沖縄県公文書館長）</p> <p>事務局：上與那原美和子（沖縄県公文書館長）、大城博光（同公文書管理課長） 仲本和彦（同資料公開班長）、瑞慶村節子（同評価選別嘱託員）</p>		
欠 席 者	無し		
審 議 事 項	<p><b>1. 2020 年度事業活動計画（案）について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□2020 年度事業活動は報告書、個別相談と普及啓発活動の 3 つの計画である旨 大城課長から説明があり、それぞれ内容について次のとおり。</li> <li>□報告書について（大城） 原稿の作成を 8 月中旬までに行い、それから 1 カ月ほどかけて内容の確認を行いその後印刷にかける予定である。</li> <li>□個別相談について（大城） 個別相談訪問済みの大宜味村、読谷村の他にシンポジウムのアンケートで個別相談を要望した残り 3 か所へ行く計画をしている。個別相談済みの大宜味村、読谷村についての報告があった。</li> <li>□公文書管理改善啓発活動について（仲本） 啓発活動は二本柱になっており、一つ目は出前講座、二つ目はポスター作成である。それぞれの趣旨や内容について説明。</li> </ul> <p><b>【意見交換】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□小谷氏から「公文書館機能を実現するためのモデルの提案」の進捗状況の質問があり、大城から 7 月中に議論できる材料を整え、今後当会議で検討をお願いした</li> </ul>		

い旨、説明があった。

- 小谷氏から時間的に問題が無ければミニマムモデルを提案するに際して、北谷町公文書館の活動等を報告書に入れてはどうかと提案に対し検討させていただきたい旨、大城から発言があった。
- 真栄城氏からミニマムモデルに関してモデルを提案する場合は、市町村の規模も考慮に入れて規模を分けてモデルの提案をした方がよい。また、小谷氏からいくつかパターンを分けた方がよいとの提案に大城から今は規模が一番小さいところを前提にしており次の機会に議論していきたいと考えている旨説明があった。
- 真栄城氏から出前講座の件で、相手方の人数の制限など実施要領の作成について質問があり、仲本からチラシが実施要領となっており、必要な事項は記載されている旨、説明があった。

## 2. 報告書の構成（案）について

- ・資料（４）にそって説明が行われた（瑞慶村）。

### 【意見交換】

- 第３章のシンポジウムの実施報告で、基調講演の前にシンポジウムの概略を入れた方がよい旨、発言があった。（真栄城）
- 印刷部数については、今後検討していきたい。（瑞慶村）
- 小谷氏から報告書の構成で、第２章の「スマートアーカイブズ導入のすゝめ」はこの報告書の肝になる大事な提案なので、第１章、第３章を踏まえての総合的な提案ということで第３章と入れ替えた方がよい旨の発言があり、次回の会議で具体的に第３章、第２章の中身を確認する中で順番も構成も考えていきたい旨、大城から回答があった。

## 3. その他

- 沖縄県からの委託業務依頼について大城から説明があり、意見交換を行った。

### ※次回検討会議の開催について

- 次回は、８月中旬ぐらいに２時間程度を予定